

フィッシングエイト

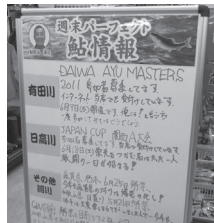
釣具店スタッフが語る今期のアユ予想 今年は小ぶりの針で解禁スタート!?

今年は関西有数の人気河川、和歌山県・有田川が5月1日、日高川が今年は5月3日と、早い解禁となっています。放流状況もまざまざですが、解禁前の低水温と、ソ上時期の湯水でアユの発育が遅れています。朝晩の冷え込みはまだ続き、日中は温かい。しかし水温は低い。気温と水温が反比例の状態ですね。それと、4月後半の雨の影響がどこまででるか、ではないかと考えられます。

そのせいか、友釣り掛け針が、2010年はシーズン通して使える7号が、解禁前からシーズン通してよく出ていましたが、今年は、6号がよく出ています。「小ぶりの針で解禁スタート」というのも、アユの発育状況を考慮してのことなのでしょう。

とはいえ、明るい情報も入ってきています。滋賀県の川、いわゆる湖産アユの河川ではアユのソ上がよいようです。また、九頭竜川では驚くほどのソ上が見られたということで、盛期に入る7月に日本海側、太平洋側の河川が爆発的釣果となることも期待できそうです。各河川の解禁は、放流アユで「よい思い」をして、盛期に「よい思い」をするため、よい河川情報をしっかり掴んで、2011年のアユ釣りを楽しんでください。

▷水曜日の渡辺氏の現場情報と、お店に来るお客様の情報をもとに、毎週木曜日にご更新する「バーフェクト情報」。「今年はアユ釣りがよく釣れるアユ釣りにく釣れるもスタートして提供いたします。当館を「HP」で検索してみたい」と渡辺氏



△フィッシングエイト本店・三階フロアがアユ・淡水コーナー。階段を上るとアユ玉網、アユ竿と、渡辺氏が出迎えてくれる



△2011年よく動いている6号と、シーズン通して使える7号の掛け針



解禁後、梅雨時は、レインウェア選びも大切。エイト本店では、各社の各カラーをご用意されており選び放題

▷おすすめのアユタイツがコレ。阪神素地の「アユタイツ・チタン」。軽くて柔らかくて、履きやすく動きやすい。そして、内側生地はチタン配合で保温性が高い。2ミリの厚と3ミリの厚を用意



△階段スペースを利用した、竿を伸ばしたままの展示スペースは、気になる竿がすぐ手に取れる。渡辺氏いわく「今年の傾向は、81円の、72円の支流対応の竿がよく動いています。支流勝負も面白いですよ」



これがイチ押しのアユタイツです

information



フィッシングエイト本店

☎ 06・6799・0080

<http://www.taikobo.net/>

■住所=大阪市平野区長吉川辺 3-1-33
■営業時間=月-木曜 10-22時、金、土曜 10-23時、日曜、祝日 10-21時。